

# YACかわら版722

## フィリピン大地震 2

今回の地震でミンダナオ島南部の海岸の一部で最大約2m隆起（りゅうき）しているのが観測されたそうです。センチネル2の観測データで確認できます。観測時刻は2つの観測データをコペルニクスブラウザからダウンロードして、データファイル内の記録で確認しました。

<SENSING\_TIME metadataLevel="Standard">

地震前6月1日センチネル2 A：02:16:11.846199Z

地震後6月14日センチネル2 B：02:15:53.562075Z ⑥

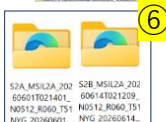
2つの観測データを比較すると、海岸線の変化が確認できます。潮位の影響を検討するために、サラングニ湾の潮位も調べました。衛星の観測時刻時の潮位は6月14日の方が高いです。それでも隆起が確認できるようです。②③④⑤

幾つかの地点をコペルニクスブラウザの比較機能で探ってみました。現地での調査ではなく、衛星画像からの推察ですが、約500mも海岸線が海側に移動している場所もあります。A～D  
A地点約500m以上 B地点約250m以上 C地点約150m以上 D地点500m以上

2026年6月8日 午前8時38分頃（日本時間）に発生したフィリピン大地震では、ミンダナオ島の沿岸地域の一部で最大約1.5mの津波が観測されました。日本の気象庁により太平洋沿岸などに一時津波注意報が発表されました。約3,020 km離れた父島二見港では5時間8分後0.2m、約2,900 km離れた串本町袋港では、5時間34分後0.2mの津波が観測されました。単純に計算すると時速約588.31 km/h、時速約520.96 km/hでした。

灯台の南南東約15kmの海上にバラット島があります。この島は海岸隆起に加えて津波の被害もあったようです。①

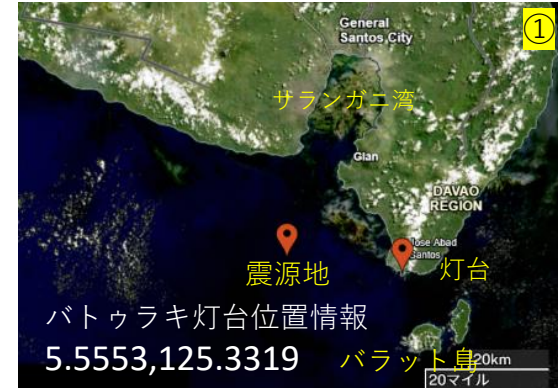
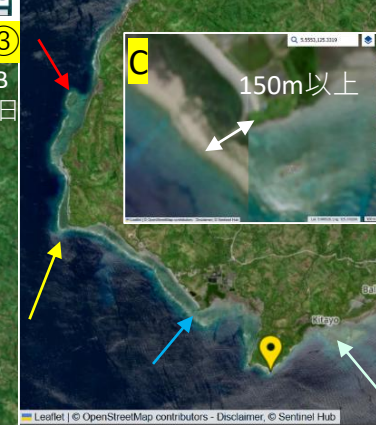
バラット島の西端部では、津波の影響が原因が植生に変化が生じています。周辺の島々を含め地震前後（津波前後）の変化に関心が強くなります。⑥⑦



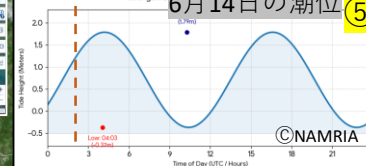
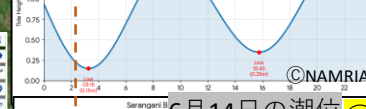
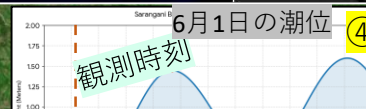
センチネル 2 B  
2026年6月14日  
02:15:53



センチネル 2 A  
2026年6月1日  
02:16:11



バトゥラキ灯台位置情報  
5.5553,125.3319 バラット島 20km



マゼラン艦隊とフィリピン  
ミンダナオ島の最南端のバトゥラキの海岸にバトゥラキ灯台があります。今回の地震による海岸の隆起が確認された海岸に、世界一周を達成したマゼラン艦隊が1521年10月21日に難破の危機を逃れて立ち寄りました。マゼランは前の寄港地で死亡していました...